

高浜市のこれまで・今・これから

吉岡市長がこれまでにしてきたこと、今していること、これからのことを紹介します。

これまでに進めてきた主な事業

ツツケルチカラ ～本当に必要なサービスや事業の質を高めつづけます～

- ①防災拠点となる新高浜市庁舎を整備しました
- ②高浜市公共施設総合管理計画を策定しました
- ③高浜市長期財政計画を策定しました
- ④愛知県内で初の事業仕分けを実施しました
- ⑤市民とともに第6次高浜市総合計画を策定し、その進行管理についても市民とともに進めています

ツナガルチカラ ～行政と市民がより力を発揮できるようにつなげます～

- ①市民予算枠事業交付金制度で市民の“こうしたい”を応援しています
- ②高浜市自治基本条例を制定しました
- ③わかりやすい予算書を作成し財政情報を発信しています
- ④高浜市まちづくり協議会条例を制定しました
- ⑤高浜市しあわせづくり計画を策定しました

ノビルチカラ ～地域経済が発展する根本は人です。人づくりにチカラを注ぎ地域をのびします～

- ①生涯学習基本構想を策定しました
- ②教育基本構想を策定しました
- ③市民ムービー「タカハマ物語」と「タカハマ物語2」を制作しました
- ④高浜芳川緑地多目的広場を整備しました
- ⑤豊田町への新たな工業用地の創出工事に着手しました
- ⑥高浜市産業振興条例を制定しました

ツツムチカラ ～子どもから高齢者の方、チャレンジも安心して住み続けられるよう優しくつつみ込む施策を実施します～

- ①中学生までの子どもの医療費を無料化しました
- ②防災ネットきずこう会など子どもを含めた防災リーダー養成講座を開催しました
- ③生涯現役のまちづくりとして健康自生地の設置やホコタッチを導入しました
- ④標高サインにより標高を見える化しました
- ⑤市内25か所に同報系防災行政無線を整備しました
- ⑥いきいき広場にこども発達センターを設置しました
- ⑦5歳児検診を新たに実施しました
- ⑧生活困窮世帯の子どもに対する学習等支援事業「Step」を実施しています
- ⑨産前、産後から子育てへの切れ目ない支援の地域拠点を整備しました（高浜版ネウボラ）
- ⑩民間保育所2園の開園支援と公立保育所2園を民営化しました

今進めている主な事業

- ①新高浜小学校の建設に向けた協議を行い、地域とともにある学校づくりを推進しています
- ②高浜市の記録・記憶を未来につなげるため市誌の編さんを行っています
- ③マイナンバーカード利用によるコンビニでの各種証明書発行サービスに向けた準備をしています
- ④第6次高浜市総合計画の総仕上げとなる後期基本計画を策定しています
- ⑤将来を見据え地域医療充実のために、高浜分院移転新築に対する支援を進めています
- ⑥（仮称）たかとりこども園の平成31年4月開園に向けた準備をしています
- ⑦高校生が地域資源を活かし、ビジネス手法を用いて地域活性化に取り組んでいます
- ⑧市内事業者・地域の団体・NPO法人と連携し、防災・減災対策の強化に取り組んでいます
- ⑨市道港線の整備や道路・公園・ライフライン等の計画的修繕・耐震化・長寿命化に取り組んでいます

これから進めていきたい主なこと

「健全財政と市民サービスの向上に向けて」

- ①さらなる企業誘致に向けた工業用地の創出に取り組んでいきます
- ②公共施設跡地やふるさと納税制度など今ある地域の資源を最大限に活用し、新たな財源の確保に取り組みます
- ③ICT化を進め、行政内部事務の省力化と省資源化による歳出の削減に取り組みます

「子育てしやすい心豊かなまちに向けて」

- ①教育基金創設に向けて教育委員会と協議し、12年間の学びや育ちをつなげるという目標に向かい、これまで以上に教育政策を強化していきます。
- ②子育てを総合的に応援する体制を強化し、待機児童ゼロの実現を目指していきます。
- ③出産後間もない時期の赤ちゃんの健診のほか、お母さんのこころとからだの健康状態を把握するため、産後無料検診を実施し、安心な子育て環境を整えていきます。

「活気と魅力があふれるまちに向けて」

- ①将来の美術館と図書館のあり方を検討していきます
- ②三州瓦の海外への販路拡大や伝産指定（伝統的工芸品の指定）の支援を進めていきます
- ③ジャンボ落花生の作付け拡大や地域特産品としてブランド化を進めていきます

「安全で安心なまちに向けて」

- ①地域や企業と連携した災害時要支援者等への対策を強化していきます
- ②情報通信技術（ICT）等を活用した防犯・防災システムを研究し、地域の防災力・防犯力を強化していきます
- ③空き家対策については、空き家等対策計画を策定し、新たな利活用を検討していきます

「みんなが助け合う笑顔あふれるまちに向けて」

- ①発達障害の専門教育を実施し、現場で活躍できる人材育成を進めます
- ②認知症地域支援推進員を配置し、認知症の理解促進や認知症の方や家族等への相談支援体制を強化します
- ③高齢者の方が知識や技能を活かし、いきいきと活躍できる場を創出していきます
- ④市民の医療と介護を支える地域包括ケアシステムを構築していきます



▲工業用地（豊田町地区）



▲赤ちゃんと中学生との交流



▲三河の窯業展のようす



▲外国人向け
防災訓練のようす



▲認知症サポーター養成講座